

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
103-200	高等学校	芸 術	書 道 II	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
17 教出	書 II 703	書 道 II		

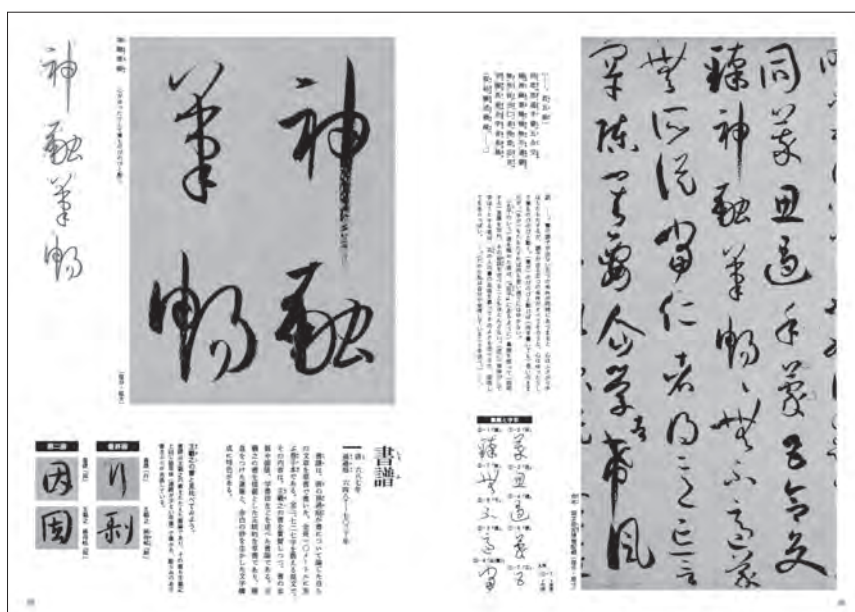
1. 編修の基本方針

本書は、教育基本法に示された「教育の目標（教育基本法第二条の第1～第5号）」を、書道の学習活動をとおして実現できるように編修しました。書道の幅広い活動をとおして、芸術文化について幅広い知識や教養を身につけるとともに、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばしながら生徒一人一人の豊かな情操や創造性を培うことを目指すよう配慮しました。また、教材や学習内容の設定において、自他の敬愛と協力を重んずる態度や生命を尊び、自然を大切にすること、平和に寄与する態度を養うこと、ならびに伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養うことができるよう配慮しました。

本教科書は、教育基本法第二条に示す教育の目標を達成するために、各分野の構成と内容、教材の選定について、以下のような方針で編修しました。

① 意欲的、主体的に学習できる紙面構成

基本紙面には、古典教材の釈文、現代語訳、筆順と字形などを掲載し、生徒が自ら進んで学習できるようにしました。



▲ p.32-33 草書の学習 書譜

作品制作の場面では、学習過程を明確にすることで、学習者が意欲的・主体的に学習できるようにし、学習の能力を高められるよう工夫しました。



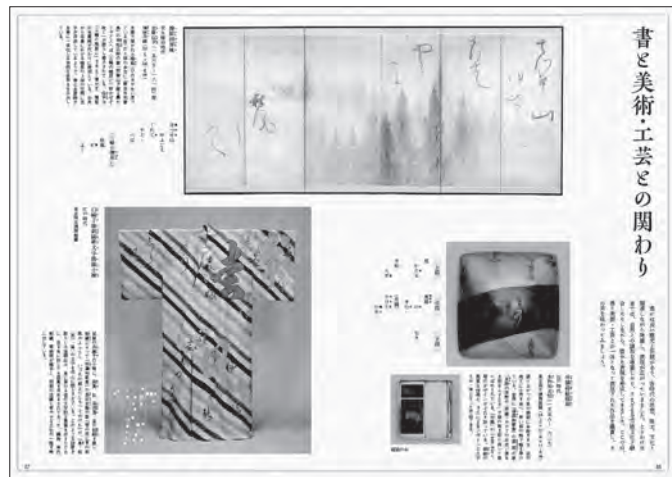
▲ p.50-53 漢字の書の制作

② 幅広い知識と教養を身につけられる教材群

古典教材の歴史的背景や筆者の伝記などを取り扱うことによって、必要な知識や教養を身につけられるよう配慮しました。



▲ p.10 青銅器の世界



▲ p.66-67 書と美術・工芸との関わり

書体の変遷や我が国の文字の歴史など、我が国、他国を理解する態度が養われるよう教材を工夫しました。



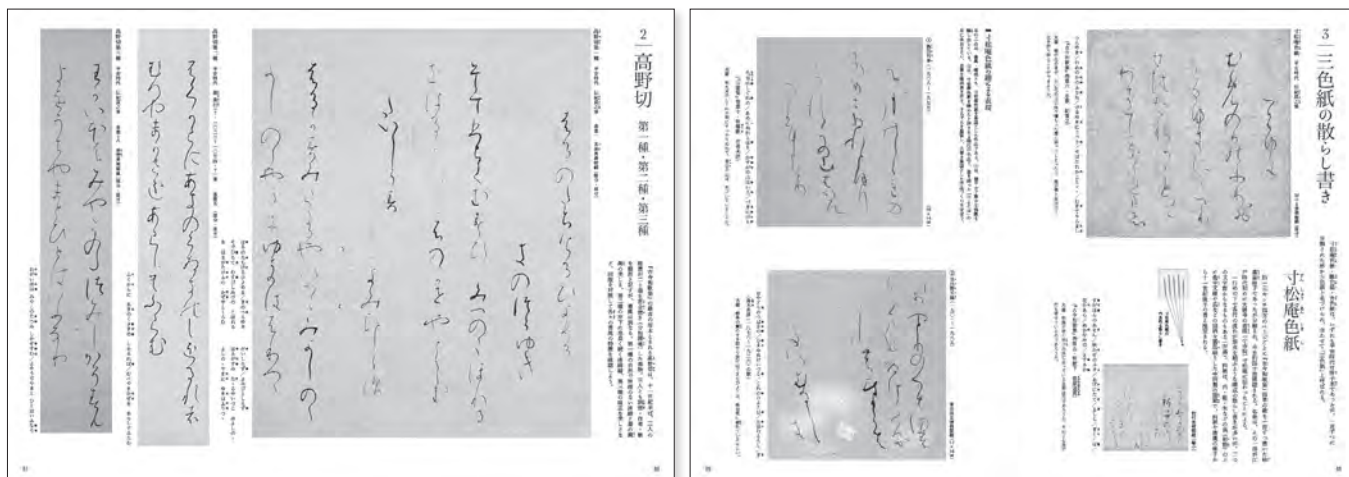
▲ 口絵 書に美に関わるもの

③ 伝統と文化を尊重する態度を養う教材群

教材となる漢字、仮名の書の古典は、中国、日本の名跡の中から一般的で評価の定まったものを精選して取り上げています。



▲p.38-41 王羲之の書の継承と展開



▲p.60-61 高野切 第一種・第二種・第三種

▲p.68-69 三色紙の散らし書き

2. 対照表

図書の構成・内容と教育基本法第二条の第1号から第5号との対応を示します。

- 〈第1号〉 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。
- 〈第2号〉 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。
- 〈第3号〉 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。
- 〈第4号〉 生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- 〈第5号〉 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
一 漢字の書	<p>○書体の変遷、各古典教材の歴史的背景などを取り扱うことによって、必要な知識や教養を身につけられるよう配慮しました。〈第1号〉</p> <p>○作品制作の場面では、学習過程を明確にすることで、学習者が意欲的・主体的に学習できるようにし、学習の能力を高められよう工夫しました。〈第2号〉</p> <p>○各単元での学習活動が主体的な学び手として位置づくよう構成を工夫しました。〈第3号〉</p> <p>○我が国の文字の歴史、漢字の変遷など、我が国、他国を理解する態度が養われるよう教材を工夫しました。〈第5号〉</p>	<p>全般</p> <p>50-53ページ</p> <p>全般</p> <p>4-5、20-21、30ページ</p>
二 仮名の書	<p>○各古典教材の歴史的背景などを取り扱うことによって、必要な知識や教養を身につけられるよう配慮しました。〈第1号〉</p> <p>○作品制作の場面では、学習過程を明確にすることで、学習者が意欲的・主体的に学習できるようにし、学習の能力を高められよう工夫しました。〈第2号〉</p> <p>○各単元での学習活動が主体的な学び手として位置づくよう構成を工夫しました。〈第3号〉</p> <p>○我が国の文字の歴史など、我が国、他国を理解する態度が養われるよう教材を工夫しました。〈第5号〉</p>	<p>全般</p> <p>74-75ページ</p> <p>全般</p> <p>58-59ページ</p>
三 漢字仮名交じりの書	<p>○作品制作の場面では、学習過程を明確にすることで、学習者が意欲的・主体的に学習できるようにし、学習の能力を高められよう工夫しました。〈第2号〉</p> <p>○作例の言葉は、生命を尊ぶ心の育成や、自然、環境を意識できるように配慮しました。〈第4号〉</p>	<p>84-91ページ</p> <p>全般</p>
口絵 資料等	<p>○歴史的背景などを取り扱うことによって、必要な知識や教養を身につけられるよう配慮しました。〈第1号〉</p> <p>○我が国の文字の歴史、漢字の変遷など、我が国、他国を理解する態度が養われるよう教材を工夫しました。〈第5号〉</p>	<p>全般</p> <p>全般 ②</p>

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

学校教育法第五十一条に示す高等学校教育の目標などを達成するため、以下の点について編修上の工夫をしました。

- **カラーユニバーサルデザインに配慮した紙面**

色覚特性を踏まえた、判読しやすい配色や表示の工夫により、すべての生徒が学びやすい紙面づくりに配慮しています。

- **環境にやさしい教科書**

教科書の印刷には再生紙と植物油インキを使用し、地球環境への影響を少なくするよう配慮しています。

- **見やすさに配慮した紙面**

判型は「A4」を採用し、古典教材、書法解説図版、写真などの見やすさに配慮しています。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
103-200	高等学校	芸 術	書 道 II	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
17 教出	書 II 703	書 道 II		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

1 自ら考え学習できる紙面構成

基本紙面には、古典教材の釈文、現代語訳、筆順と字形などを掲載し、生徒自らが進んで学習できるようにしました。

また、実際の石碑の写真や筆使いの写真などを掲載し、幅広い書道の学習ができるようにしています。



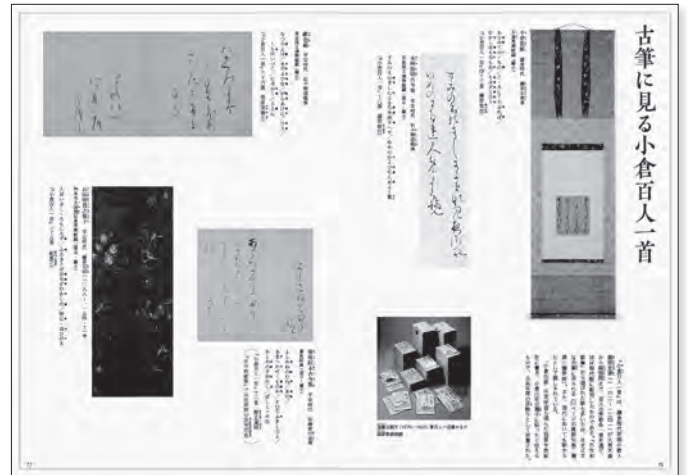
▲p.6-7 篆書の学習 石鼓文

2 生徒の知的好奇心に応えるコラム

技能面だけに偏ることのないよう、古典の歴史的背景や筆者の伝記など、知識・理解面の解説も充実させました。「見る・読む・書く」のバランスをとり、書道に対する興味・関心に幅広く応えられるように配慮しています。



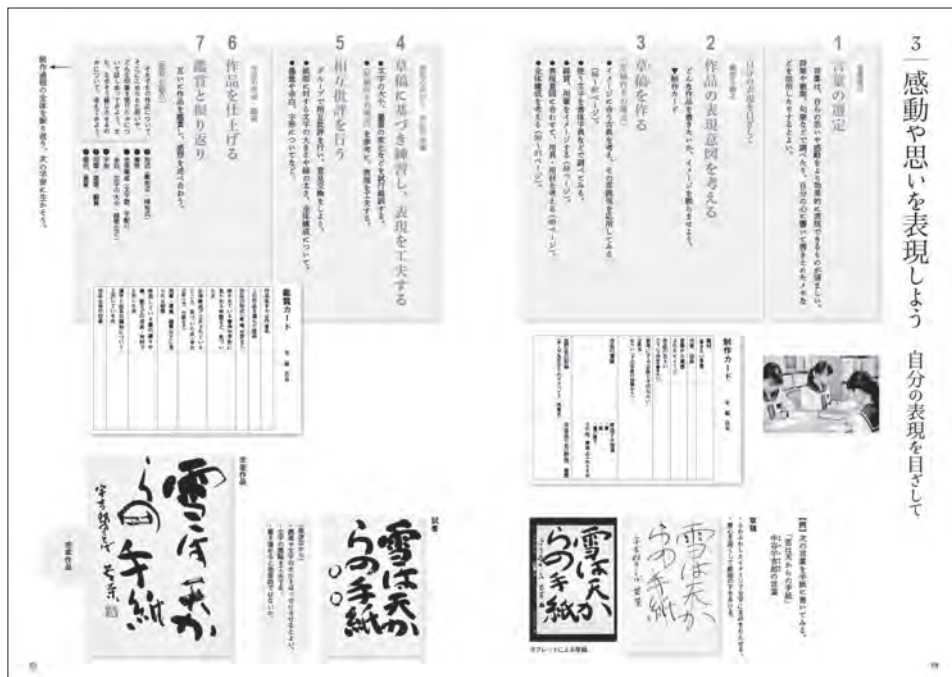
▲p.42-43 あの人が残した書



▲p.76-77 古筆に見る小倉百人一首

3 自分の表現を目ざして

漢字の書、仮名の書、漢字仮名交じりの書では、作品制作の手順を明確にし、題材の選定から練習、推敲そして作品の発表まで詳しく解説しています。



▲p.84-85 感動や思いを表現しよう

4 豊富な鑑賞、臨書教材

幅広い授業形態に対応できるように、鑑賞・臨書教材の充実を図りました。



▲口絵 書に美に関わるもの



▲p.28-29 〈鑑賞〉中国近代の篆書、隸書

☆ 学びのユニバーサルデザインの実現と環境への配慮

〈カラーユニバーサルデザインや特別支援教育への対応〉

色覚等の特性をふまえた、判読しやすい配色やレイアウト、表現方法、文字などの工夫により、全ての生徒にとって学びやすい紙面づくりに配慮しています。カラーユニバーサルデザイン（CUD）は第三者機関による審査を受けています。

〈環境への配慮〉

教科書の印刷には再生紙と植物油インキを使用し、地球環境への影響を少なくするように配慮しています。

2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当時数
一 漢字の書の学習	A (2) ア、イ、ウ B (1) ア、イ	3-56ページ	
二 仮名の書の学習	A (3) ア、イ、ウ B ア、イ	57-78ページ	
三 漢字仮名交じりの書の学習	A (1) ア、イ、ウ B (1) ア、イ	79-95ページ	
口絵 資料等	B (1) ア、イ	①-②、96-107ページ	
			合計

編 修 趣 意 書

(発展的な学習内容の記述)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
103-200	高等学校	芸 術	書 道 II	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
17 教出	書 II 703	書 道 II		

ページ	記 述	類型	関連する学習指導要領の内容や 内容の取扱いに示す事項	ページ数
96～99	書の変遷	1	B 鑑賞 (1) 鑑賞 イ (ウ) 漢字の書、仮名の書、漢字仮名 交じりの書の特質とその歴史	4
合 計				4

- (備考)
- ※受理番号欄には、申請図書番号を記入する。
 - その他の※欄は検定申請時には記入せず、検定決定後に提出する際に記入する。
「ページ」欄には、申請図書における発展的な学習内容の記述の掲載ページを示す。
 - 「記述」欄には、申請図書における発展的な学習内容の記述に付された表題等を示す。
 - 「類型」欄には、申請図書における発展的な学習内容の記述について、以下の分類により該当する記号を記入する。
 - 学習指導要領上、隣接した後の学年等の学習内容（隣接した学年等以外の学習内容であっても、当該学年等の学習内容と直接的な系統性があるものを含む）とされている内容…… 1
 - 学習指導要領上、どの学年等でも扱うこととされていない内容…… 2
 - 「関連する学習指導要領の内容や内容の取扱いに示す事項」欄には、当該学年等の学習指導要領の内容や内容の取扱いに示すどの事項と関連があるのか分かるように記入する。
 - 「ページ数」欄には、発展的な学習内容の記述が掲載されているページ数を記入する。ページの数え方は以下のとおりとする。「合計」欄には発展的な学習内容の記述の合計ページ数を記入する。
 - ・ 0.25 ページ以下… 0.25 ページ
 - ・ 0.25 ページを超えて 0.5 ページ以下… 0.5 ページ
 - ・ 0.5 ページを超えて 0.75 ページ以下… 0.75 ページ
 - ・ 0.75 ページを超えて 1 ページ以下… 1 ページ
 - 別紙様式第 5-3 号の分量は 2 ページ以内とする。